



Daito Chuo Osaka Japan

# 第2660地区 大東中央ロータリークラブ

## \*事務所

〒574-0046  
大東市赤井1-2-10-4F  
TEL : 072-872-6349  
FAX : 072-872-6552  
E-mail : dc-rc@eagle.ocn.ne.jp  
ホームページ http://www.drcrc31477.com/



## \*例会

毎週水曜日 18:30~19:30  
大東市立市民会館  
〒574-0076 大東市曙町4-6  
TEL : 072-871-0001  
FAX : 072-871-0004

■会長:池田文治 ■幹事:古川真照 ■会報委員長:庵谷和宏



ROTARY  
SERVING  
HUMANITY

RI会長 ジョン・ジャーム

2016~2017年度  
国際ロータリー・テーマ  
人類に奉仕するロータリー

### 四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
  2. みんなに公平か
  3. 好意と友情を深めるか
  4. みんなのためになるかどうか

## 第 971 回 例会 平成 29 年 5 月 24 日

開会点鐘 : 18:30  
 ロータリーソング : 「奉仕の理想」  
 来客紹介 : 親睦活動委員長  
 会長の時間 : 会長  
 諸報告 : 幹事、各委員長、出席報告、ニコニコ箱  
 卓話 : 「やって来ましたピンチヒッター沢山の写真ご覧あれ」  
 閉会点鐘 : 19:30 プログラム委員長 田中 正美  
 新旧クラブ協議会 : 会長

### 来週のお知らせ

卓話 : 「干支による個人の役割」 講師 : 大川卓也氏 担当 : 大東 雅代会員

### 5 月 17 日の例会の記録

#### 出席報告

会員数 : 27 名  
 出席者数 : 19 名  
 欠席者数 : 4 名  
 出席規定免除者数 : 4 名  
 出席率 : 82.60 %  
 4月18日 修正出席率 : 73.91 %  
 ↓  
 83.60 %

#### ニコニコ箱

- ・本日青少年奉仕月間卓話山本様宜しくお願ひします。 荒金・古川・池田 各会員
- ・京都日帰り旅行ご参加有難うございました。青田会員
- ・京都小山園親睦、職業奉仕様お世話ありがとう。前田会員
- ・日帰り旅行楽しかった。岡橋会員
- ・日帰り旅行不参加失礼。行きたかったわ。伊泊・田中会員
- ・野崎公園茶会成功しました。糸川会員
- ・台湾に行ってきました。北口会員
- ・例会欠席・早退のお詫び。東坂・北田・森原・庵谷 各会員
- ・良い天気ですね。宮城会員

お客様

卓話講師:カシメイ付リ-営業  
山本 哲史氏  
米山奨学生:ファミートウン様

今月のお誕生祝  
白川会員・青田会員  
岡橋会員

当日計 ¥32,000  
 今期累計額 ¥935,270



## 《会長の時間》

会長 池田 文治

通常例会は4月の5日より約一か月ぶりとなります。4月は「母子の健康月間」5月は「青少年奉仕月間」の特別月間でした、本日はどちらも子供に関係の有るお話をさせていただきます。

本年度の社会奉仕のプロジェクトとして野崎の「子ども食堂」への寄付を行いました。その子ども食堂を最初に始めた「近藤博子」さん、について3月30日のTV大阪の番組で放送されておりましたのでご紹介します。

全国に広がる「子ども食堂」。その発祥地は東京・大田区の八百屋さん。その店主であり「子ども食堂」の名付け親でもある近藤博子さんは、7年前、小学校に「給食以外をバナナ一本で過ごす児童がいる」ことを知り、子ども食堂を立ち上げました。毎週木曜に開かれる食堂には、様々な事情を抱える子どもや大人が集う。いま社会で広がる貧困や孤食に対して、地域の力を結集させて、新たな“居場所”作りに励んでいます。番組の最後に、週に一回でなくもっと回数を増やしたらとの問いかけに近藤さんは、「本当は子供食堂が無くても子供達が食べて行ける社会が出来たらいいのに」と、答えられました。

### プロフィール

近藤 博子

- ・ 1959年生 島根出身 57歳
- ・ 歯科衛生士、「気まぐれ八百屋だんだん」店主

### 企業プロフィール

- ・ 地域のボランティアなどが中心となり
- ・ 低料金で食事の提供や学習支援なども行う
- ・ 2012年 東京・大田区でスタート

もう一件のお話はwebニュースからですが、親が育てられない子どもを匿名で預かる「こうのとりのゆりかご」(赤ちゃんポスト)についてです。(以下記事より抜粋)熊本市の慈恵病院に開設されてまもなく10年になります。その間に預けられたのは120人以上。子どもにとって最善の選択なのかという懸念も抱えつつ、望まない妊娠で孤立する母親たちが絶えないという現実を映している。

2007年5月10日に始まった「ゆりかご」は、預けられると看護師がすぐに駆け付け、子どもを保護する。病院は「命を救う最後の手段」と位置づけ、「まずは相談を」と呼びかけてきた。それでも当初から「安易な遺棄が増える」「子が親を知る権利を奪う」などの批判があった。

08年度に最多の25人が預けられたが、11年度以降は10人前後で推移した。16年3月末までに預けられた125人のうち、親との接触などで判明した預け入れの理由は「生活困窮」「未婚」が上位を占めた。想定していたのは新生児だが、乳児や幼児もいた。障害のある子が少なくとも11人いた。医療機関にかからず、自宅



や車中出産で生まれた子は57人。親の居住地は、熊本以外の九州が最も多く30件で、全国に散らばる。関係者によると、「学生同士でどうしても育てられません。出生届は出せなかったけれど、名前を付けて呼んでいました」との手紙と一緒に預けられた子もいる。

専門部会は、命を救うために預けた切羽詰まった状況があった一方、自分の幸せを優先した「安易な預け入れ」もあったと認定。生後間もなく飛行機や新幹線で熊本に来る例もあり、「母親や子どもの生命にかかわる事故がいつ起きても不思議でない事例が多くあった」とも指摘している。

会長の時間では出来るだけ身近なロータリーに関係ある話をしようと心がけておりますが、毎回お伝えする事を探すと、他国の発展途上国に限らず日本の国内でも、信じられない現実が有る事を思い知らされます。

以上

[幹事報告]

幹事 古川 真照

### 2016～2017年度 5月度理事会 議事録

2017年5月度理事会が5月17日市民会館401号室に於いて、例会前の18時～行われましたので、御報告いたします。

出席者 池田、長崎、北口、荒金、北田、宮城、森原、青田、古川 計9名

欠席者 川西、白川、大東 計3名

#### 1) 会長挨拶

次年度の期首からの予定で細則の変更をしたいと思いますので、来月以降案を提出していきます。 ◎ 報告

#### 2) 移動例会用備品の購入について

長崎直前会長(R情報委員長)より、先日の移動例会で余ったお金と、R情報委員会費の残金により、移動例会用のロータリーの旗と、ゴングを購入し、残金はニコニコ箱に入れます。 ☆承認 上程者 長崎

#### 3) 情報集会決算報告

先日の移動例会(情報集会)の決算を行っていなかったもので以下の計算式の承認は、6月の理事会にて求めることとします。

◇2017年4月12日(水)18:30～きんのぶた(大東店)での移動例会の決算

収入 参加費2,000円×20名=40,000円(a)

例会費2,500円×20名=50,000円(b)

会合費(例会場使用料一回分)6,160円(c)



R情報委員会費の残金29,120円(d)

収入合計a+b+c+d=125,280円

支出 食事代2,702円×22名(米山1名、事務1名を含む)=59,444円(e)

ソフトドリンク×3名=1,263円(f)

アルコールフリードリンク×19名=20,102円(g)

支出合計e+f+g=80,809円

収入合計125,280円-支出合計80,809円=残金44,471円

残金44,471円-(旗代6,624円+ゴング代25,920円)=11,927円(ニココ箱に編入)

☆承認 上程者 長崎

#### 4) 4月度会計報告

川西会計が欠席につき代理の古川幹事が行いました。

☆承認 上程者 川西(代理古川)

#### 5) 次年度社会奉仕事業について

北田会長エレクトより、次年度の社会奉仕事業にて、大東市のキッズプラザに対して事業を行います、詳細は次年度に行います。この件について次年度の地区補助金を申請し了承されました。総予算：約500,000円 ◎ 報告

#### 6) 親睦日帰り旅行及び職場見学の決算報告

青田親睦委員長より5月10日(水)の日帰り親睦旅行及び職場見学の決算の報告が有りました。

☆承認 上程者 青田

#### 7) 「広報委員会」改め、と委員会名の変更の件

古川幹事より先日の地区研修会に於いて、次年度から各ロータリークラブに於いて「広報、公共イメージ向上委員会」と改名されます。奉仕活動を地区ガバナリー事務所に申請(申請用紙有り)し、プレスリリースセンタへ働きかけて新聞やテレビ等マスコミに対し、地区の広報委員会が各クラブに代わり取材折衝を行い、ロータリーの活動のメディア露出の強化を図るとのこと。

a, ロータリアンが著しく減少傾向にあるのは、アメリカと日本で有り、逆に急増している国は、インドと韓国で有り、日本は世界2位の位置に有ったが、今年度日本を遥かに超え2位となった、その大きな原因は広報と会員の意識向上に有るとのお話が有り、当クラブでも研修システムを数年かけ確立して行く事。

◎ 報告

18:25分終了した。

[幹事報告]

1) 地区米山奨学委員会より、今年度米山奨学金の寄付額が100%に満たない会に対し



特に「特別寄付者」(高額寄付者)を増やすことについてのご配慮のお願いが届いておられます、因みに当会は85,7%と2660地区の半分より上に位置しているが、100%に届いておらず、当会の現会員27名中、3名の会員に御理解頂けて居ないことが残念で有る。

2) ロータリー米山記念奨学会より、今年の7月財団設立50周年を迎えます、これを記念して「感謝in熊本」が開催されます！

日時 2017年8月26日(土)17:00~21:00(式典、懇親会)

場所 ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

当該者、次年度米山委員長、米山カウンセラー

3) 地区ガバナー月信 第11号(5月号)送付の御案内が届いており、その中で会員各自世界のロータリーの活動を見て見識を深める意味でも、My Rotaryに登録することをお願いいたしますとのこと。

以上

[委員会報告]

親睦活動委員長 青田 朝代

親睦活動委員会・職業奉仕委員会合同の京都日帰り旅行にご参加ありがとうございました。



親睦活動・職業奉仕委員会合同

## 京都小山園日帰り旅行

2017. 5. 10





●) ) 先週の卓話 ( (●



「 青少年奉仕月間に因んで 」

山本 哲史 氏

カタシモワイナリー営業マン山本哲史(やまもとさとし)。大阪の老舗ワインメーカー、カタシモワイナリーの名物営業マンとして販売や葡萄栽培の他、様々な企画やイベントを立ち上げたり、セミナーや講師としても色んなところに呼んで頂いています。

カタシモワイナリーの仕事の傍ら、息子「しょうせい」と漫才活動もしています。41歳のパパと9歳の息子。実の親子という異色漫才師「しょうせいとパパ」。野球少年だったパパが子供とキャッチボールをするように、ピアノが好きだったママが子供にピアノを教えるように。親がしてきた経験を子供と共にする事は、親子の素敵なコミュニケーションです。

僕は過去に大阪の芸人養成所に入り東京で本格的に芸人活動をしていた元漫才師。テレビやラジオなどでも活躍していました。そんな僕が芸人を引退してから10年後、息子しょうせいと親子コンビとして漫才を再スタート。現在、毎月数回舞台に立ち、親子ならではの漫才でお客さんを楽しませています。

また、賞レースにも参加しており、小学4年生のしょうせいは先日開催されたピン芸人の大会で、準々決勝まで勝ち上がりお笑いの殿堂なんばグランド花月に若年9歳で立ちました(準々決勝まで残った芸人は全国3794人中91人。唯一の小学生)。

そして、親子にとって「同じ空間で一緒に笑う事」「同じ空間で一緒に楽しむ事」は大切なコミュニケーションだと考え、親子で参加出来るお笑いライブを年に数回開催しています。

親子で一緒に作りあげる作業。親子で一緒に努力する事。親子で同じ目標を追いかける事。漫才を通じて大きな親子のコミュニケーションを図る事が出来ています。また、それを親子のお客さんにも投げかけて一緒に楽しんでいます。

物が溢れ、ゲームやネットを介してコミュニケーションをとる時代。仮想空間が蔓延する時代だからこそ、ライブ(生)としてのコミュニケーションが大切なんだと思っています。



お誕生日  
おめでとう

お誕生日おめでとうございます。